

# 事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア橋本教室 児童発達支援
事業者向け自己評価表作成日	2025年10月31日（金）
自己評価総括の担当者	小森和佳子・島田麗香・伊藤麻衣・仙田真也・濱野薫・佐藤龍一・佐野隆弘

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	55	57
従業員評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	2	8

## 各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること  
※より強化・充実を図ることが期待されること

- ・日々の指導について満足度が高い。
- ・保護者様支援に対して多くの支持を頂けている。
- ・支援計画に基づく適切な支援が実施されている。

事業所の弱み（※）だと思われること  
※事業所の課題や改善が必要だと思われること

- ・発達支援室の広さの兼ね合いで安全への不安のお声がある。
- ・ニーズに合わせた支援計画の作成について親御様の満足度ラインへ到達出来ていない。
- ・座談会などの保護者支援についての周知が不十分。

## 過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等

- ・通所いただく保護者様全員に支援計画の提示面談とは別に半年に一回面談を実施している。
- ・お子様の支援に当たり、カルテや会議録等での情報共有、引継ぎに取り組むことで支援の充実を図っている。
- ・毎年保護者様を対象としたペアレントトレーニングを実施している。
- ・運動会や秋祭りなど季節的なイベントの実施。

事業所として考えている課題の要因等

- ・同一の発達支援室で多人数への支援提供の際に動線やゾーン分けなどの検討が不十分。
- ・作成段階での保護者様へのヒアリングが不十分である。
- ・お知らせや保護者様への文面やアナウンスが多く、情報が埋もれてしまう。

## さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等

- ・半年に一回の面談内容を丁寧に行うことで、日々の支援へ親御様のお声を反映させられるようにする。
- ・継続してペアレントトレーニングや座談会、季節性による特別プログラムの実施。

改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等

- ・運動プログラムや大人数での支援を実施する際の動線検討やゾーン分けの実施。
- ・支援計画アンケート提出後の再ヒアリングによるニーズの深堀。
- ・一度にお知らせやご案内が重複しないように情報量やタイミングの検討。掲示物の見え方について検討を行う。